

No	アーティスト	カテゴリー	サイン日付	プロフィール(抜粋)
	ARTIST	生没年		
1	ドミトリー・バシキーロフ	ピアニスト	1964年2月21日	1955年開催のロン＝ティボー国際コンクールピアノ部門にて最高位。以後、第一線のピアニストとして活躍し、長らくモスクワ音楽院で教鞭を執った後、スペインのソフィア王妃高等音楽院の教授職に就き、欧州を中心に教育活動を行った。
	Dmitri Bashkirov	1931年11月1日 - 2021年3月7日		
2	田中 希代子	ピアニスト	1964年12月18日	戦後、昭和に活躍した日本のピアニスト、教育者。ジュネーブ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際コンクール、シヨパン国際ピアノコンクールの3つの国際コンクールの日本人初受賞者として知られる。30歳代後半に難病により引退したが、その後は後進の育成に努めた。
	Kiyoko Tanaka	1932年2月5日 - 1996年2月26日		
3	アレクサンドル・デデューヒン	ピアニスト	1965年2月8日	チェリストのロストロポーヴィチとの共演多数。
	Alexander Dedyukhin	?		
4	ムスティスラフ・ロストロポーヴィッチ	チェリスト	1965年2月8日	アゼルバイジャン(旧ソビエト連邦)出身のチェリスト、指揮者。チェリストとして20世紀後半を代表する巨匠。4歳でピアノ、7歳でチェロを始め、1990年「ワシントン・ナショナル交響楽団」を率いてゴルバチョフ体制のソ連で16年ぶりに凱旋公演。国籍を回復した。
	Mstislav Rostropovich	1927年3月27日 - 2007年4月27日		
5	ジャン＝ベルナル・ポミエ	ピアニスト/指揮者	1966年5月7日	フランス、ベジエ生まれのピアニスト、指揮者。パリ国立音楽院でイヴ・ナットやピエール・サンカン、ウジェーヌ・ピギーに師事する。
	Jean-Bernard Pommier	1944年8月17日 -		
6	アルトゥール・ルービンシュタイン	ピアニスト	1966年7月5日	ポーランド出身のピアニスト。様々な作曲家の作品の演奏で国際的な名声を博し、特にシヨパンの演奏では同時代の最も優れたピアニストであるといわれて、キャリアは80年にも及んだ。前半生はヨーロッパで、後半生はアメリカ合衆国で活躍した。
	Arthur Rubinstein	1887年1月28日 - 1982年12月20日		
7	ジャン＝ピエール・ランパル	フルーティスト	1966年11月30日	フランスのフルート奏者。1947年にジュネーブ国際コンクールで優勝しソロで活動を始める。1956年からパリ・オペラ座管弦楽団の首席奏者となる。1962年に退団後はフランス最高のフルート奏者として世界各地に演奏旅行の傍ら、フランス管楽五重奏団とバリ・バロック合奏団を組織、78歳で逝去。
	Jean-Pierre Rampal	1922年1月7日 - 2000年5月20日		
8	ヴィルヘルム・ケンプ	ピアニスト	1967年11月20日	ドイツのピアニスト、オルガニスト、作曲家、教育者。1936年に当時のドイツ文化使節として初来日した。親日家であり、1970年にはベートーヴェン生誕200周年記念で来日、ピアノソナタおよびピアノ協奏曲の全曲演奏会を行った。
	Wilhelm Kempff	1895年11月25日 - 1991年5月23日		
9	ヤコフ・フリエール	ピアニスト	1967年11月27日	旧ソビエト連邦のピアニスト。1934年にモスクワ音楽院のピアノ科を卒業し、同音楽院研究科で1937年までコンスタンチン・イグムノフの下で学んだ。1935年からは活発な音楽活動を行い、モスクワ・フィルハーモニーのソリストとして国内外で演奏した。1937年からモスクワ音楽院で教えていた。
	Yakov Flier	1912年10月21日 - 1977年12月18日		
10	ハリーナ・チェルニー＝ステファンスカ	ピアニスト	1967年12月7日	ポーランドのクラクフに生まれる。第4回シヨパン国際ピアノコンクールで第1位および最優秀マズルカ演奏賞を受賞。ポーランドを代表するシヨパン弾きとして一世を風靡した。
	Halina Czerny-Stefańska	1922年12月30日 - 2001年7月1日		
11	クラウディオ・アラウ	ピアニスト	1968年10月18日	南米チリ出身でアメリカ合衆国を中心に活動したピアニスト。20世紀を代表するピアノの巨匠。ベルリンでのデビューは1914年。大成功を収め、以後ニキシュ、メンゲルベルク、フルトヴェングラーらの大指揮者と共演。ヨーロッパでの名声を確立する。1927年にはジュネーブ国際ピアノコンクールに1位入賞。日本には1965年初来日。
	Claudio Arrau	1903年2月6日 - 1991年6月9日		
12	ディートリヒ・フィッシャー＝ディースカウ	声楽家/バリトン	1970年4月26日	ドイツのバリトン歌手。1947年、バーデンヴァイラーでプロ歌手としての経歴がはじまる。ブラームスのドイツ・レイクエムの演奏会で、直前に病気になった歌手の代役としてリハーサルなしで歌った。2012年5月18日、バイエルン州オーバーバイエルン行政区ベルク(ドイツ語版)の自宅で死去。86歳没。リート、オペラ、宗教音楽と声楽の各分野において大きな足跡を残した点は比類がなく、日本の共同通信系は「百年に一人の大歌手」として訃報を配信した。
	Dietrich Fischer-Dieskau	1925年5月28日 - 2012年5月18日		
13	ギュンター・ヴァイセンボルン	ピアニスト	1970年4月26日	ドイツの古典ピアニスト、伴奏者、指揮者。国際的に求められている歌の伴奏者として初期の評判を得ていた。戦後もなく、1946年からエリカ・ケート、アンネリーゼ・ローテンバルガー、ディートリヒ・フィッシャー＝ディースカウ、ヴァルター・ルートヴィヒ、ヘルマン・プレイなど、当時の多くの有名な歌手のピアノ伴奏を務めた。
	Günther Weissenborn	1911年6月2日 - 2001年2月25日		
14	セルジオ・メンデス	ジャズピアニスト/バンドマスタ	1970年4月28日	ブラジルの在アメリカのミュージシャン。「マシュ・ケナダ」等の楽曲で知られる。1970年の大阪万国博覧会のステージ等、来日公演の経験も多数ある。近年では、2006年と2008年、2016年(3月の福島復興支援コンサート、9月の東京JAZZに出演)に来日公演を行っている。
	Sergio Mendes	1941年2月11日 -		
15	スタンリー・ブラック	ピアニスト/指揮者	1970年?月?日	イギリス・ロンドン生まれの指揮者・作曲家・編曲家・ピアニスト。ジャズ・プレイヤーとしてスタートし、1930年代にはコールマン・ホーキンス、ベニー・カーター等と共演する。1960年代には来日して東京交響楽団を指揮している。
	Stanley Black	1913年6月14日 - 2002年11月27日		
16	アダム・ハラシェヴィチ	ピアニスト	1971年9月	ポーランドのピアニスト。1955年、第5回シヨパン国際ピアノコンクールで優勝を果たし、ポーランド国内では一躍国民的スターとなった。日本には1961年に初めて訪れており、その後も来日、各地で演奏会を行っている。
	Adam Harasiewicz	1932年7月1日 -		
17	エミール・ギレリス	ピアニスト	1972年	ロシアのピアニスト。20世紀を代表する世界的ピアニストの一人。6歳でピアノを始める。1935年にオデッサ音楽院を卒業し、モスクワに移る。1947年からヨーロッパで演奏旅行を始める。西側で自由に活動することをソ連政府から許された最初の芸術家。1952年以降はモスクワ音楽院で後進の育成に当たった。
	Emil Gilels	1916年10月19日 - 1985年10月14日		
18	ハンス・リヒター＝ハーザー	ピアニスト	1972年2月13日	13歳でドレスデン・アカデミーに入学し、ピアノだけでなくヴァイオリン、打楽器、指揮法も学んだ。1928年にデビューし、18歳でベヒシュタイン賞を受賞。各地でリサイタルを行う。戦後はデトモルト交響楽団の音楽監督を務めるかたわら、北西ドイツ音楽アカデミーでピアノ、伴奏法を教えていた。1970年にベートーヴェン生誕200周年記念を迎えるにあたり、ピアノ・ソナタとピアノ協奏曲全曲を演奏した。
	Hans Richter-Haaser	1912年1月6日 - 1980年12月13日		
19	クリストフ・エッセンバッハ	ピアニスト/指揮者	1972年3月21日	ドイツのピアニスト・指揮者。1962年のミュンヘンARD国際音楽コンクールで最高位、1965年のクララ・ハスキル国際ピアノコンクールで優勝した。30代半ばから指揮活動に重心を移していく。チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、パリ管弦楽団など世界のトップオーケストラの要職を歴任。2019年秋にはベルリン・コンチェルトハウス管弦楽団の首席指揮者に就任。
	Christoph Eschenbach	1940年2月20日 -		
20	ボラ・ロコビック	ジャズピアニスト	1972年5月23日	セルビアのジャズピアニスト。長い間、ラジオベオグラードのダンスオーケストラでピアニストを務める。1962年、オーケストラのクルト・エーデルハーゲンでフランシス・コッピーターのピアニストの後を継ぎ、1971年の終わりまでメンバーだった。1972年にWDRダンスオーケストラに参加し、そこからWDRビッグバンドケルンを結成。
	Bora Rokovic	1925年7月19日 - 2006年7月13日		

No	アーティスト	カテゴリー	サイン日付	プロフィール(抜粋)
	ARTIST	生没年		
21	ビリー・ヴォーン	ポピュラー音楽	1972年6月6日	アメリカ合衆国ポピュラー音楽で最高峰のヒット・メーカーとして有名。ビリー・ヴォーン楽団は何回も来日コンサートを開いている。
	Billy Vaughn	1919年4月12日 - 1991年9月26日		
22	ヴァージル・エバンス (ビリー・ヴォーン楽団のトランペット担当)	トランペット奏者	1972年6月6日	ビリー・ヴォーン楽団のトランペット担当。
	Virgil P. Evans	?		
23	ミルト・ロジャース (ビリー・ヴォーン楽団のピアニスト)	ピアニスト/作曲家	1972年6月6日	ビリー・ヴォーン楽団のピアニスト。
	Milt Rogers	?		
24	殷誠忠(イン・チェンチュン)	ピアニスト	1974年10月30日	中国のピアニスト、作曲家。ピアノ協奏曲『黄河』は20世紀中国のピアノ曲として最も有名な曲のひとつ。中国において頻繁に演奏され、世界的な演奏者によるCDも発売されている。
	Yin Chengzong	1941年12月3日-		
25	アン・マレー	ヴォーカル	1977年6月5日	74年度にはグラミー賞の最優秀カントリー女性歌手賞を、78年度の最優秀ポップ女性歌手賞を受賞。「辛い別れ」(ユー・ニーデッド・ミー)は米ビルボード誌HOT100で第1位を記録。これはカナダ出身の女性ソロ・シンガーとしては史上初の快挙。2007年にはセリーヌ・ディオン、サラ・ブライトマンら豪華なゲスト陣を迎えたアルバム“Duets - Friends & Legends”を発表。現在もカナダをベースとして現役で活動中である。
	Anne Murray	1945年6月20日 -		
26	マイケル・ウルフ	ジャズピアニスト	1977年6月29日	アメリカのジャズピアニスト。アルセニオホールショーのバンドリーダー。8歳でクラシックピアノの勉強を始め、12歳でドラムを演奏。バークレー高校時、ウルフはジャズピアノを弾き始めた。カリフォルニア大学ジャズアンサンブルデビッド・W・タッカー博士の指導を受ける。大学卒業後、音楽のキャリアを始める。キャノンボール・アダレイのバンドに参加する他、フランク・シナトラやボビー・マクファーリン、ソニー・ロリンズなど多くのミュージシャンと共演。
	Michael Wolff	1952年7月31日-		
27	リリー・クラウス	ピアニスト	1978年5月27日	6歳でピアノを学び始め、17歳の時にブダペスト音楽院を首席で卒業し、ウィーン音楽院に入学。通常は3年かかる課程を1年で修了した。1923年、20歳の若さでウィーン音楽院の正教授に就任。モーツァルトやベートーヴェンの演奏で名声を得ると共に、ヴァイオリン奏者のシモン・ゴールドベルクと室内楽の演奏・録音を行い、国際的な称賛を得た。1967年アメリカに移住し、ニューヨークで9夜に渡るモーツァルトのピアノ協奏曲全25曲を演奏する偉業を成し遂げた。
	Lili Kraus	1903年4月3日- 1986年11月6日		
28	エヴァ・オシンスカ	ピアニスト	1984年12月3日	ポーランドのピアニスト。ワルシャワ生まれ。ショパン音楽アカデミーでピアノを学ぶ。ポーランド国立放送交響楽団、BBC交響楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、東京交響楽団など世界各国のオーケストラと共演している。
	Ewa Osinska	1941年3月22日-		
29	張安麟(アンジュラン・チャン)	ピアニスト	2006年7月12日	12歳でマンシー交響楽団とデビュー。ワシントンD.C.のケネディセンターの最初のアーティスト・イン・レジデンスであり、ヤマハ・コーポレーション・オブ・アメリカの最初のアカデミック・パフォーマンス・アーティスト。2007年グラミー賞を受賞。
	Angelin Chang	?		

30	エリーザベト・シュワルツコップ	声楽家/ソプラノ	?	ドイツ・オーストリアの歌曲の第一人者であり、モーツァルト、ワーグナー、リヒャルト・シュトラウスなどのオペラやオペレッタにおける優れた歌唱でも知られる。20世紀後半を代表するソプラノ歌手の一人。
	Elisabeth Schwarzkopf	1915年12月9日 - 2006年8月3日		
31	ジェフリー・パーソンズ (Elisabeth Schwarzkopfと同時公演記録)	ピアニスト	?	歌手や楽器奏者の伴奏者として注目されたオーストラリアのピアニスト。1961年、ロイヤル・フェスティバル・ホールでエリザベト・シュワルツコップと共に初出演し、後に彼女の主な伴奏者となった。
	Geoffrey Parsons	1929年6月15日-1995年1月26日		
32	アルド・フランク	ヴォーカル	?	
	Aldo Frank	?		